

算数科 小学校 4年

単元名「角とその大きさ」

単元の流れ

【第1時】

角の大きさ比べをする。

【第2時】

回転板をつくり、様々な大きさの角をつくる。

【第3時】

分度器の使い方を知り、様々な角の大きさを測定する。

【第4時】

180° までの様々な大きさの角を測定する。

【第5時】

三角定規の角の大きさを知る。

【第6時】

180° までのある大きさの角を作図する。

【第7時】

45°、180°、270°、360° について知る。角の仲間分けをする。

【第8時】

180° より大きい角度をはかる。

【第9時】

180° より大きい角を作図する。

本時の流れ

復習

- ・ 前時の復習をする。

めあての把握

- ・ 本時のめあてを知る。

自力解決

- ・ 本時の学習課題を知る
- ・ 課題を解く方法を考える。

グループ学習

- ・ グループ交流で考え、ワークシートにまとめる。

集団解決

- ・ 考えを発表する。
- ・ もっとよい方法を理解する。

適用問題

練習問題をする。
(245°)

【本時の目標】

○180° 以上の角の大きさを工夫して測定する。

【算数日記の活用】

前時のまとめで書いた学習のまとめ「算数日記」を活用して、児童の言葉で思い出しをさせる。



CLICK

実際の児童の算数日記はこちら

【めあて】

180° 以上の角の大きさをくふうしてはかろう。

（発問）

教科書 p.58④の図の角の大きさを工夫してはかろう。

【自力解決】

☆2本の辺に挟まれた角のどこを測るのか、全員で、指を使って、確認をしてから考えさせる。自分の考えを友達に説明できるように文章で表させる。

【グループ学習】

☆司会を中心に進めて、互いの考えを聞き、アドバイスし合ったり、自力解決できなかった児童にヒントを与える場面とする。

【話し合い】

☆できるだけたくさんの考えを出させるが、速く正確にはかるには、どの方法がより分かりやすいのかを考えさせて、2つの考え方にまとめる。

- ・ 180° より何度大きいか
- ・ 360° より何度小さいか

【第10時】
練習問題を解く。

【第11時】
練習問題を解く。

【第12時】
発展問題を解く。

【第13時】
評価テストをする。

学習のまとめ
・算数日記を書き、発表する。

【振り返り】
☆自分の言葉で、本時で大切だと思ったこと、分かったことなどをまとめさせる。

板書例

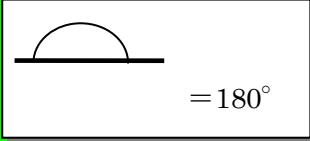
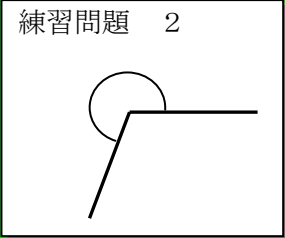
角のはかりかた

めあて 180°以上の角をくふうしてはかる。

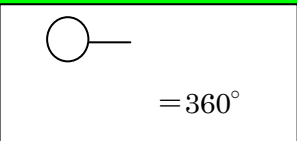
1 児童の考え

2 児童の考え

練習問題 2



=180°



=360°

ほじょ線をひいて 180°にたす。

360°からよぶんの角をひく



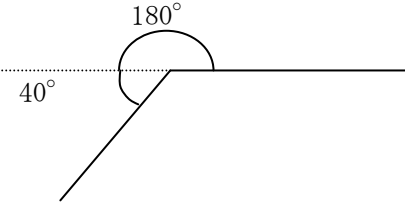
児童のワークシート記入例



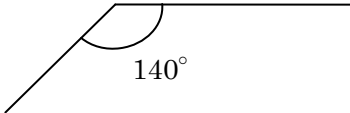
ワークシートはこちら

CLICK

☆まず、180°のところにはじょ線をひく。次に180°と下線との角をはかって、40°になる。最後に180°+40°をして220°になる。



☆まず、360°から何度少ないのかをはかってみる。すると、140°少ないので、360°から140°を引くと、220°になる。



HOME

単元の流れへ

授業展開例へ